

Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

Feb.2025 Vol.74

特集

福島県 南会津地域

尾瀬国立公園や只見ユネスコエコパークなどの雄大な自然に加え、絶景を楽しめるJR只見線、田島祇園祭や檜枝岐歌舞伎などの伝統文化、大内宿や前沢曲家集落に代表される歴史的景観など、多様な資源に恵まれた地域の中で、昨年8月末に福島県内初の酒類の地理的表示(GI)に指定された「南会津清酒」から2酒造と、南会津地域の観光情報を紹介します。



紹介元

國權酒造 株式会社

福島県南会津郡南会津町田島字上町甲4037

HP : <http://www.kokken.co.jp/>



創立は明治10(1877)年。厳選した酒造用米と地元奥会津の清らかな水を仕込水として使用し、米・水・麹・酵母をはじめ、すべてにこだわりをもって柔らかみのある、後味の良い酒を目指し丁寧に仕込んでおります。「正直な酒」をモットーに全商品特定名称酒のみを手がける酒蔵です。デザイナーとプランディングして手がけたラベルも人気です。近年では欧米や東南アジアでも親しまれています。主要銘柄には、「國權」「てふ」「福乃香」「夢の香」があります。

GI認定酒には、「國權 特別純米酒 夢の香」、「國權 山廃純米吟醸酒 福乃香」が認定されました。



紹介元

花泉酒造 株式会社

福島県南会津郡南会津町界宇中田646-1

HP : <https://hanaizumi.ne.jp/>



創業は大正9(1920)年。現在も杜氏をはじめ、花泉で働く全員が地元・南郷地域の人です。「地域と蔵人の気持ちにこだわった酒造り」のスローガンのもと、「人の和」を大切に、機械に頼らず、昔ながらの手法を守り、酒を愛し、土地を愛する職人気質の酒造りを行っています。超軟水を使用し、コクのある旨味にふわりとやさしく包まれるのが特徴です。伝承の「もち米四段仕込み」に年々進化を加え、独自の味わいを醸し出しています。主要銘柄には、「花泉」「口万」があります。GI認定酒には、「口万 純米大吟醸酒 原酒一回火入れ」が認定されました。



五感で感じる、自然と文化 南会津

一足早い春の南会津スポットをご紹介



下郷町

湯野上温泉駅の桜



[関連サイト]

<https://aizutetsudo.jp/station/yonokamionsen/>

日本でも珍しい茅葺き屋根の湯野上温泉駅。桜の名所としても有名で、毎年訪れる人を楽しませてくれます。待合室には囲炉裏、駅舎脇には源泉掛け流しの足湯もあり、冬には雪景色を眺めながらその風情を楽しめます。東北の駅百選にも選ばれています。



檜枝岐村

六地蔵の桜



[関連サイト]

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41360a/sakura-06.html>

檜枝岐村の中心部にたたずむ六体のお地蔵様は村のシンボル。お地蔵様が身に附いている愛らしい帽子や服は、村の人々が季節毎に着せ替えており、慈しまれていることが分かります。背後には六地蔵を見守るように寄り添って咲く桜があり、4月下旬から5月上旬ごろが見頃です。



只見町

蒲生カタクリ公園



[関連サイト]

<https://www.tadami-net.com/>

会津のマッターホルン「蒲生岳」の登山口に広がるカタクリの群生地では、5月上旬～下旬に赤紫色のカタクリの花が広がります! 蒲生集落の人たちが手間をかけて育てた美しい花畠を堪能してみてください。カタクリは2～3週間ほど開花を楽しめます。



南会津町

駒止湿原



[関連サイト]

<https://www.kanko-aizu.com/miru/27728/>

国の天然記念物に指定されており、ミズバショウや、ワタスゲ、ニッコウキスゲ、ハクサンシャクナゲなど、春から秋にかけて様々な花や紅葉の彩りが人々の心を魅了します。湿原内には木道が整備され、高低差も少ないとから、5月下旬～10月末までのんびりと散策を楽しめます。

問い合わせ先

Webサイト「五感で感じる、自然と文化 南会津」で観光情報やグルメ、イベント情報発信中！

福島県南会津地方振興局地域づくり・商工労政課 TEL:0241-62-5207

